



専任しよう みんなの人生を豊かにするために

まるがめ

週報

 2021.11.11
Vol.59
No.9
(2845)

 会員数 59名
欠席者

出席者46名 欠席者11名 免除会員5名

 麻田・有家・飯間・和泉享・松山・中野昌・大山・加内・尾崎・岸上
曾川-会員

前々回出席率 85.3% (10/28)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 谷本 順三
幹事 石合 由明
会報委員長 藤井 紀子

お知らせ

- ∴ 11月のプログラム
 - 4 (No.1)-地区大会報告
 - 11 (No.2)-客話
 - 18 (No.3)-クラブフォーラム
 - 25 (No.4)-客話

∴ 他RC例会変更

- ∴ ニコニコBOX;
 - 祝誕生月
 - 大西和彦君
 - なんとなく
 - 秋山憲夫君
 - 新会員神余様おめでとうございます
 - 四国送配電様をお迎えして
 - 谷本君
 - 一年越しで四国送配電様をお迎えして
 - 和泉清憲君
 - 神余様の入会をお祝いで
 - 川原君
 - ガソリン値上がりすみません
 - 天野君

<ニコニコ会計累積/ ¥153,000>

- ∴ がんばるBOX;
 - 早退します
 - 藤井君
 - なんとなく
 - 齋賀君
 - 神余会員をお迎えして
 - 皆様より入会情報をおまちしてます
 - 林君
 - 内海様、先週はありがとうございました
 - 大西信亮君

<がんばる会計累積/ ¥45,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F

■会長挨拶

本日、神余智夫(かなまるともお)新入会員の入会セレモニーがあります。所属委員会は出席委員会です。よろしく願いいたします。

神余智夫新入会員



■例会事業;客話 四国電力送配電株式会社 高松支社丸亀事業所長 竹林和久様

四国電力送配電株式会社 丸亀事業所長の竹林と申します。よろしく願い致します。本日は、丸亀RC会員の皆様の貴重な時間を頂きましてありがとうございます。本来でしたら、今年の1月に皆様の前でお話させていただくよう準備を進めていたのですが、ご存じの通りコロナ渦ということで、数回の中断を経てやっと皆様の前に立つことが出来ました。

弊社は去年の4月に四国電力株式会社より分社化したのですが、何故そうしなければならなかったかについて説明します。電気事業法の大改正により、中立性確保のため一般送配電事業者が発電業や小売電気事業を兼営することが、原則禁止になりました(法的分離)。このため、四国電力株式会社は自社の一般送配電事業を移管するために、当社を設立したのです。もう少し細かく説明しますと、従来の四国電力株式会社は、電気を作る(発電部門)・電気を送る(送配電部門)・電気を売る(売電部門)を1社で賅い、四国のお客様に提供していました。東日本震災以降、電力の安定供給の確保・電気料金の最大限抑制・需要家の選択肢や事業者の事業機会拡大といった電力システム改革が段階的に進められることになりました。まずは発電部門での競争を即すため、電力会社以外でも電気を作れるようにし、続いて売電部門もいろんな会社で売れるようにしました。そうすると、残る送配電部門も競争したらいいのではないかと判断はなされたのですが、もしそうすると鉄塔や電柱や電線が乱立することが予想され、それは非効率であるとの判断がなされました。よって、送配電部門については中立性の確保から法的分離が進められ、今回の分社化に至ったのです。



<会社概要>

四国電力送配電株式会社は、発電所で作られた電気を四国4県のお客様へ届ける送配電事業を担う会社です。送電網は本州の送電網とも繋がっており、これらを通じて全国の電気の安定供給にも貢献しています。

主な仕事は、①送電②変電③配電④系統運用⑤通信の5つの事業です。

①送電

発電所と変電所、あるいは変電所と変電所を結ぶ送電線の維持・運用

②変電

変電所(四国240か所)の建設・維持・運用

③配電

電柱や電線といった身近な施設の建設、維持、運用

④系統運用

電気の流れのコントロール

中央給電指令所や各地の系統指令所で電気の需要と供給のバランスをコントロールし、24時間365日電気の流れを総合的に管理

(裏へ続く)

2021.11.11

Vol.59

No9

(2845)

⑤通信

電気を安定的に送るため、電力設備の運転状況や監視、制御の情報の伝達
光ファイバーやマイクロ波無線などを用いた専用の通信ネットワークを四国全域に張り巡ら
せ、設備の維持や運用、監視を行う

<災害に備えて>

四国は台風が多く襲来する地域です。その為、弊社では停電時間の短縮や災害時の迅速な復旧を行うべく日々社内研修や、高松市消防局・海上保安庁との合同訓練を定期的
に実施しています。特に島しょ部は、台風時に海上が荒れフェリー等が欠航してしまうと島へ
渡る手段がなくなってしまうため、海上保安庁の船で送っていただく協定も結んでいます。
他にも自治体や四国電力との情報連絡体制の整備、4年に1度の土器川総合水防研修へ
の参加も行っております。

<広報活動>

現在長期にわたる停電発生時、当社のホームページもしくはLINEで停電情報をお知らせし
ています。特に弊社としましてはLINEのアカウント数を増やしたいのですが、なかなか伸び
ていないのが現状です。いざという時に停電の発生対象地域や復旧見込み時間などが確
認できますので、是非登録願います。

また台風シーズンには、TVCMでの注意喚起(切れた電線には、電気が流れているので触
らない)や、自治体・コミュニティへ台風対策のお願いポスターの配布を行っています。ただ、
今年についてはコロナ渦で自治体・コミュニティを回れませんでした。来年以降は復活さ
せる予定です。ポスターの内容は、一昨年千葉でおきた停電の原因(台風で色んなものが
飛散し、電線に引っ掛かったことから電気を止めざるを得なかった)を紹介し、台風前には
身の回りのものが飛散しない様お願いしているものです。皆様も台風前には注意願います。
またカラスの営巣に起因する停電事故の防止として、エリア管内の巡視やお客様へ情報提
供のお願いをしています。卵を産んでしまうと鳥獣保護法により、撤去するには市町村の許
可が必要となってしまうので、2~3月までが勝負です。

<丸亀事業所>

担当エリアは丸亀市(綾歌町、飯山町を除く)・善通寺市・多度津町・琴平町・まんのう町の
2市3町です。丸亀事業所では、配電用変電所からビル・工場(大規模工場を除く)・家庭まで
をカバーしています。業務内容は、設備設計・日常の電圧管理・電力量メーターの検針・工事
等による事前停電の周知などを行っています。

<地域とともに・ミッション/ビジョン>

四国電力の時から、『四国のお客様・地域の皆様とともに』を合言葉にふれあい活動を取り組
んできておりました。分社後においても継続してまいります。
送配電設備を利用する四国のすべてのお客様に対し、良質な電気を安価且つ安全にお届け
することで四国の発展に貢献するミッションのもと、業務を進めてまいります。まだ会社が発足
して1年半くらいですので、知名度がありません。早く皆様に認知いただけるように日々頑張っ
ておりますので、引き続きよろしく願いいたします。